

第二次美浜町観光振興計画を策定

町では、持続可能な観光の実現を目指し、「日本版持続可能な観光ガイドライン(JSTS-D)」に準拠した「第二次美浜町観光振興計画」を策定しました。本計画は、令和8年3月に観光開発審議会から受けた答申に基づき、策定したものです。

今月号では、この計画の概要や位置付け等を紹介し、次号から、計画の内容をお伝えします。

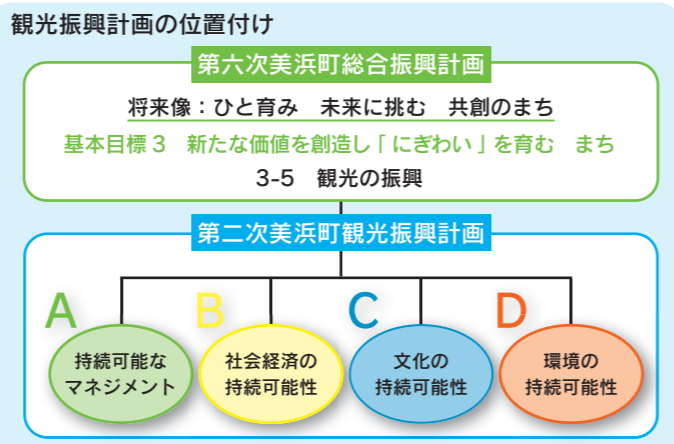
第二次美浜町観光振興計画とは

第二次美浜町観光振興計画は、美浜らしさを守り育てていくための「みんなで進める観光まちづくりの方向性」をまとめたものです。

自然や文化を未来に引き継ぎながら、訪れる人にも、暮らす人にも心地よい町をつくる。そのために、何を大切に、どのように進めていくかを示しています。



↑ 答申書を手渡す観光開発審議会 江川会長（福井大学国際地域学部講師）



スローガン

いってみたいから、ずっといたいへ。

美浜を訪れる理由が、「見る場所」から「心の拠りどころ」へ変わっていく。

旅人にも、そして住む人にも“愛着”が生まれる町を目指します。

基本方針

1. 自然・文化を未来へつなぐ“持続可能な観光地域づくり”の推進
2. 観光を地域経済の“エンジン”として育て、外部需要を呼び込む
3. 美浜らしさを磨き上げ、体験として発信する“魅力の再発見”
4. 官民・業種横断の“オールみはま”体制による観光まちづくり
5. 住民の幸福と地域の誇りを高める“共生型観光”の実現



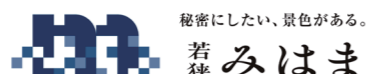
計画期間

計画期間は、令和8年度から令和17年度までの10年間です。

進捗確認と検証については、以下の図のフェーズごとに行い、中間年度の令和12年度には、検証と見直し（軌道修正）を実施します。また、社会情勢・観光状況等に大きな変化があった場合には、随時、検証と見直しを実施します。

令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)	令和13年度 (2031)	令和14年度 (2032)	令和15年度 (2033)	令和16年度 (2034)	令和17年度 (2035)
策定			検証・見直し(軌道修正)				検証・改定		
フェーズ①(1~2年) ~土台を整えて成果が見える段階~			フェーズ②(3~5年) ~周遊滞在型観光地として形になる段階~				フェーズ③(6~10年) ~美浜モデルを全国に示す段階~		

※お問い合わせ先 町観光誘客課(担当・志賀)
☎32-6705



町ブランド
ホームページ

わたしの夢、語ります

水上 奏海^{かなみ}さん 美浜中央小学校 6年(新庄)

子どもたちのヒーローになりたい！

私の夢は、保育士になることです。理由は、私のお母さんとおばあちゃんが保育士として働いていて、その姿に憧れて、私もなりたと思ったからです。

2人が保育園でどんなことにも冷静に対応して、子どもたちを落ち着かせる姿がヒーローのようで、いつの間にか私も、子どもたちのヒーローとなれるような保育士になりたいと思うようになりました。

今は、困っている下級生の子に声をかけて優しく手伝ってあげたり、私の妹や友達のお世話等をしてしています。これからも年下の子たちに優しく接し続けたいし、将来子どもたちだけでなく、たくさんのお父さんやお母さんから頼りにされる保育士になりたいです。



CONTENTS 目次 広報みはま2026年5月号

- 2 わたしの夢、語ります／表紙の写真／目次
- 3 第二次美浜町観光振興計画を策定
- 4 町での暮らしを応援します！
- 6 トピックス
山田将之氏が副町長に就任 他
- 7 みはまのまなび通信 Vol.11
- 8 まちウォッチング
人工集塔完成記念セレモニーを開催 / シナプス先輩大学 他
- 10 情報BOX
連休中のごみ収集・受入れのお知らせ / 令和8年 美浜町区長名簿 他
- 17 美浜発電所の状況について
- 18 すこやか放送局
- 19 ふるさと昔よもやま話168／文芸欄
- 20 ハートフル広場
はじめてパースデー／町人さん／慶弔／人口の動き／広報クイズ
- 22 ぐらしのカレンダー

- 表紙の写真 -



4月8日に行われた宇波西神社例大祭で、奉納された王の舞です。

王の舞の舞い手は、大藪、金山、若狭町の海山、北庄の4地区が交代で行っており、今回は金山が担当しました。

当日は、王の舞のほか、獅子舞や田楽が奉納され、1年の豊漁豊作を祈願しました。

結婚新生活支援事業補助金

▶補助金の額 最大 **30** 万円を補助

▶補助対象経費

令和8年4月1日から令和9年3月31日の間に支払った住居費及び引越費用の合計額

□住居費

住宅の賃借費用のうち、敷金・礼金及び仲介手数料

□引越費用

引っ越しをする際に要した費用のうち、引越業者または運送業者に支払った費用。

▶主な補助対象者

□令和8年1月1日～令和9年3月31日までの間に婚姻届が受理された夫婦

□婚姻日において、夫婦ともに39歳以下である

□前年の所得の合計が500万円未満の夫婦



支援事業の詳細はこちら



住むなら美浜！ 町の移住・定住情報

町での暮らしを応援します！



町では、町内で暮らす住民の皆さんやこれから町で暮らす予定の移住者を対象にさまざまな支援を行っています。住宅の建設やリフォーム、引っ越し、さらには奨学金の返済に関わる支援まで幅広く実施していますので、ぜひご活用ください。

U・Iターン移住就職等支援金

・全国型

▶支援金の額

県外から移住した方を対象に
最大 **50** 万円

▶主な支援対象要件

- 申請年度において45歳以下
- 転入前に5年以上県外に居住している

※全国型・東京圏型いずれも移住要件のほかに就業要件が定められています。詳しくはホームページをご確認ください。

・東京圏型

▶支援金の額

東京圏から移住した方を対象に
最大 **100** 万円

▶主な支援対象要件

- 転入前の10年間のうち、通算5年以上かつ転入直前に1年以上在住または通勤していた
- ※東京圏(東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県)



全国型の詳細はこちら



東京圏型の詳細はこちら



Uターン者奨学金返還支援事業補助金

▶補助金の額

奨学金返還残額の全額を対象

最大 **150** 万円を補助

▶主な補助対象要件

- 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金(第一種・第二種)を遅延なく返還している
- 申請時点で、町内に住所を有し、居住している
- 美浜町出身者で、大学卒業後累計10年以上町内に住所を有している
- 申請年度の4月1日時点で35歳以下である



支援事業の詳細はこちら

★各事業には、記載以外にも補助要件があります。

詳しくは各二次元コードから確認または、町まちづくり推進課までお問い合わせください。

お問い合わせ先 町まちづくり推進課 移住・定住集落元気推進室(担当・久木) ☎ 32-6701

多世帯同居・近居住宅取得(リフォーム)支援事業補助金

・住宅を取得される方

▶補助金の額

住宅の建設・購入に係る経費の5%の額

最大 **100** 万円を補助

▶主な補助対象要件

新たに町内で直系親族と多世帯同居または近居するために、住宅を建設・購入またはリフォームをする方

・住宅をリフォームされる方

▶補助金の額

住宅リフォームに係る経費の50%の額

最大 **100** 万円を補助



住宅取得の詳細はこちら



住宅リフォームの詳細はこちら

若者世帯住宅取得支援事業補助金

▶補助金の額

住宅新築建設に係る経費の5%の額

最大 **100** 万円を補助

▶主な補助対象要件

- 39歳以下で構成される夫婦の場合 50万円
- 中学生以下の子どもが同居または町内建設業者を利用する場合 50万円を加算
- 住宅の建設または購入に必要な経費が500万円以上



支援事業の詳細はこちら



若者夫婦世帯等定住促進家賃補助金

▶補助金の額

民間賃貸住宅の家賃月額3分の1の額

最大 **48** 万円を補助 (月額2万円×24カ月)

▶主な補助対象要件

- 民間賃貸住宅に入居後、1年以内の世帯
- 39歳以下で構成される夫婦または中学生以下の子どもと同居する世帯
- 前年の収入合計が、960万円以下の世帯



支援事業の詳細はこちら



ウェルカム美浜空家住まいる支援事業補助金

▶補助金の額

空家の購入・リフォームに要する経費の50%

最大 **100** 万円を補助

▶主な対象費用

□空家情報バンクに登録されている住宅を購入・リフォームに要する費用



支援事業の詳細はこちら



ウェルカム美浜空家家賃支援事業補助金

▶補助金の額

賃借する空家の家賃月額の2分の1の額

最大 **48** 万円を補助 (月額2万円×24カ月)

▶主な補助対象要件

□空家情報バンクに登録されている住宅の賃借料



支援事業の詳細はこちら



行政経験を生かし、町へ貢献

山田 将之氏が副町長に就任

任期満了により、3月31日に西村正樹氏が美浜町副町長を退任されました。これに伴い、町では、副町長に山田将之氏（小浜市）を選任し、令和8年第2回町議会定例会で同意されたことを受けて、4月1日付けで同氏が副町長に就任されました。

◆プロフィール
山田将之（やまだまさゆき）

◆昭和48年1月28日生（53歳）

◆経歴

平成9年に鳥取大学大学院修士課程を修了後、民間企業へ就職し、平成11年4月から福井県職員として奉職。令和5年5月から2年間、防災・技術統括幹として町に赴任された後、県農林水産部農村振興課参事を務める。



◆就任のあいさつ

この度、4月1日付けをもちまして副町長に就任いたしました。町の振興発展のため、もとより微力ではありますが、誠心誠意全力を尽くしてまいります。

現在、町は少子・高齢化による人口減少や福祉ニーズの多様化、移住定住の促進等喫緊の課題に直面しております。また、本町は第六次美浜町総合振興計画に掲げる将来像である「ひと育み 未来に挑む共創のまち」の実現に向けて、さまざまな施策に取り組んでいます。

私は、県職員として25年間、美浜町職員として2年間奉職させていただき、さまざまな業務に携わってまいりました。今後は、これまでに培ってきた行政経験を生かし、町政が確実に進展できるように戸嶋町長の補佐役として、また職員相互の緊密な連携を基軸に全力で職務を果たしてまいりますのでよろしく申し上げます。

町民の皆様におかれましては、引き続きご指導とご鞭撻を心からお願い申し上げます。就任のあいさつとさせていただきます。

美方高校 男女子舵手付きクオドルプルで優勝（男子4連覇・女子8連覇）

第37回全国高校選抜ローイング大会

優勝報告会を開催

3月30日に、町役場で第37回全国高校選抜ローイング大会の優勝報告会が行われました。

同大会は、3月20日から22日にかけて、静岡県浜松市天竜ボート場で開催され、美方高校は、舵手付きクオドルプルで男女共に優勝しました。

報告会で、男子舵手付きクオドルプルに出場した石丸風芽さんは「決勝戦では、中盤で4人の息が合わず2位に迫られたが、勝つことができたと話し、伊藤太陽さんは「夏のインターハイは、選抜大会よりも距離が短いので、スタートから飛び出して最後まで気を抜かずには漕ぎ切りたい」と話していました。

また、女子舵手付きクオドルプル



↑報告に訪れた美方高校ボート部の石丸さん（左）、伊藤さん（中央）、金森さん（右）

◎大会結果(敬称略)

◎男子舵手付きクオドルプル

【石丸 風芽、伊藤 太陽、(補)志賀 奎太】

順位	クルー名	タイム
1位	美方高校	7:05:38
2位	京都工学院高校	7:07:16
3位	慶應義塾志木高校	7:10:43

◎女子舵手付きクオドルプル

【金森 有咲】

順位	クルー名	タイム
1位	美方高校	7:49:82
2位	横浜商業高校	7:56:21
3位	今治西高校	7:59:28

お問い合わせ先 町教育総務課 ローイングの町美浜推進室（担当・今安） ☎ 32-6709

★トピックス

みはまのまなび通信

vol.11

試行錯誤から生まれる学び

3月中旬、放課後教室サンの修了式を実施しました。テーマ授業「スポーツ編」で子どもたちが考えたオリジナルスポーツを実践。チームで声を掛け合いながら役割を決め、作戦を立てる姿が見られました。思うようにいかず戸惑う場面でも、「ここを変えてみよう」と話し合い、その場で工夫を重ねる等、仲間と協力しながら挑戦を続ける様子が印象的でした。



↑ドミノを使ったスポーツに挑戦する様子



↑1年間の成長を讃えた修了書授与式の様子

こうした姿に、サンの学びの特徴が表れています。うまくいかない状況に向き合い、「どうしたらできるか」を自分たちで考え、試し、振り返る。その繰り返しの中で、子どもたちは自分の考えを言葉にし、仲間とすり合わせながら前に進む力を身につけていきます。これからの時代は正解のない時代。だからこそ、正解を教わるのではなく、実践の中で学びをつくる経験が重要です。その積み重ねが、子どもたちの生きる力の育成につながっていきます。



↑修了式の集合写真を撮る様子

サンでの学びをこれからの力に



小林桃子
(サン・Kaiの授業担当)
たくさん子どもとの関わりの中で私もたくさんの気づきを得ています

令和7年度サンの授業には、小学5年生から中学3年生まで、75名の生徒が通ってくれました。その一人ひとりに個性があり、同じ状況でも感じ方や行動はさまざまです。その違いに触れる中で、私自身も多くの気づきを得てきました。サンで学んだことをもとに学校や社会でも力強く進んでいってほしいと思います。

町民の声 Voice



今年度のサンの卒業生
山本悠人さん
(佐柿)

サンの良いところは、学校ではなかなかできないことにも挑戦できることです。サンで学んだことを、高校の探究学習や将来につなげていきたいと思っています。3年間、本当にありがとうございます！

フリーコーナー Free Space

2026年度の授業は4月後半から開始予定！
実験やクイズを通して未知の世界に飛び込んでいきます！
今年度はおもちゃ編やお菓子編、科学編など絶賛企画中です！
お楽しみに！



お問い合わせ

放課後教室サン 学びコミュニティ Kai ☎ 050-5482-3342

まちづくり推進課 シナプスプロジェクト推進室 ☎ 32-6701



みはまシナプスプロジェクトって？

JR美浜駅～なぎあすを舞台に、3つのテーマをもとに「美浜らしいにぎわい」を育てるプロジェクトが進行中。

- 1 学びと挑戦を育む "人づくり"
- 2 優しい回遊空間を創る "空間づくり"
- 3 共創の軸線貫く "コンテンツづくり"

サンやKaiの活動も"人づくり"の一環。町の未来を、みんなで少しずつ形にしていきたいと思います。

